

3年基礎力養成問題 1月号 解答

<1月1日>

- (1) 112 (2) 13 (3) 282 (4) 120 (5) 18あまり6 (6) 288 (7) 6 (8) 1300 (9) 3
(10) 35

★(9) 24を7でわったあまりを答える。 $24 \div 7 = 3$ あまり3なので答えは3。

<1月2日>

- (1) 609 (2) 19 (3) 23 (4) 4192 (5) 38あまり2 (6) 47 (7) 24 (8) 1200 (9) 0
(10) 81

<1月3日>

- (1) 121 (2) 12 (3) 6 (4) 4500 (5) 49あまり2 (6) 176 (7) 72 (8) 150 (9) 3
(10) 18

★(9) $16 \div B = \square$ あまり1 Bは $16 - 1 = 15$ を割り切る数で、あまりの1より大きい数。そのうちもっとも小さい数は3

または、1から順に割って調べると、 $16 \div 1 = 16$ 、 $16 \div 2 = 8$ 、 $16 \div 3 = 5$ あまり1なので、3

<1月4日>

- (1) 144 (2) 13 (3) 6496 (4) 160 (5) 11あまり3 (6) 80 (7) 30 (8) 500 (9) 5
(10) 27

★(6) たし算と引き算なので、たし算を先にすると、 $\square - 42 + 12 = \square + 12 - 42 = 50$

$\square + 12$ を■とすると、 $\blacksquare - 42 = 50$ ■ $= 50 + 42 = 92$ $\square + 12 = 92$ $\square = 92 - 12 = 80$

★(9) $5 \times 7 = 35$ の一の位を答えるので、5

<1月5日>

- (1) 169 (2) 11 (3) 1.38 (4) 8 (5) 20あまり2 (6) 16 (7) 78 (8) 800 (9) 6 (10) 8

<1月6日>

- (1) 196 (2) 6 (3) 2.778 (4) 4 (5) 17あまり6 (6) 36 (7) 36 (8) 250 (9) 6 (10) 2

<1月7日>

- (1) 225 (2) 6 (3) 100 (4) 45 (5) 0.95 (6) 1.38 (7) 256 (8) 512 (9) 6 (10) 6

★(3) 「992が11こ」と「992が89こ」をたすので、合わせて992が $11 + 89 = 100$ (こ) 992×100 より、100

<1月8日>

- (1) 256 (2) 5 (3) 20 (4) 21 (5) 4.15 (6) 6.44 (7) 62 (8) 121 (9) 13 (10) 6

<1月9日>

- (1) 289 (2) 4 (3) 75 (4) 392 (5) 78 (6) 35 (7) 168 (8) 3612 (9) 24 (10) 3

★(9) ()の中の計算が先。 $3.6 + 5.8 = 9.4$ の整数部分は9なので、 $3.6 @ 5.8 = 9$

$9 + 15.7 = 24.7$ の整数部分は24なので、 $9 @ 15.7 = 24$

<1月10日>

- (1) 324 (2) 3 (3) 31400 (4) 12 (5) 72 (6) 376 (7) 308 (8) 9641 (9) 27 (10) 2

★(6) 足し算よりわり算の計算が先。 $\square \div 4$ を■とすると $8 + \blacksquare = 102$ ■ $= 102 - 8 = 94$

$\square \div 4 = 94$ $\square = 94 \times 4 = 376$

★(9) $A \times B = 5 \times 8 = 40$ $A + B = 5 + 8 = 13$ なので、 $5 @ 8 = 40 - 13 = 27$

〈1月11日〉

- (1) 361 (2) 720 (3) 22 (4) 512 (5) 26 (6) 40 (7) 150 (8) 190 (9) 7 (10) 36

★(7) 右のように線分図をかく。

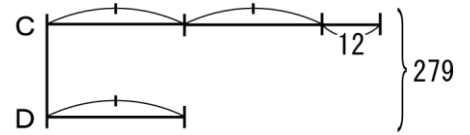
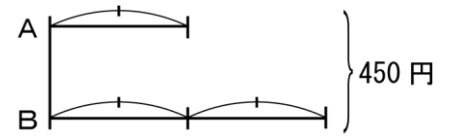
450円がA3つ分 Aは $450 \div 3 = 150$ (円)

★(8) 右のように線分図をかく。

$279 - 12 = 267$ がD3つ分 Dは $267 \div 3 = 89$

Cは $89 \times 2 + 12 = 190$

★(9) 3を3回かけた数字の1の位は、 $3 \times 3 \times 3 = 27$ より7



〈1月12日〉

- (1) 480 (2) 600 (3) 25 (4) 128 (5) 519 (6) 11 (7) 120 (8) 209 (9) 1 (10) 6

★(6) たし算よりかけ算の計算が先。

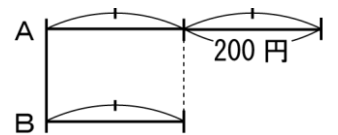
$9 \times \square + 5 \times 3 = 114$ $9 \times \square + 15 = 114$ $9 \times \square$ を ■ とすると、 $\blacksquare + 15 = 114$ $\blacksquare = 114 - 15 = 99$

$9 \times \square = 99$ $\square = 99 \div 9 = 11$

〈1月13日〉

- (1) 11 (2) 12 (3) 22608 (4) 14 (5) 1 (6) 630 (7) 200 (8) 3 (9) 3 (10) 10

★(7) 右のように線分図をかく。Bは200(円)



〈1月14日〉

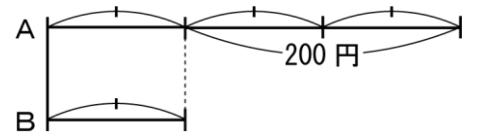
- (1) 13 (2) 68 (3) 14 (4) 305 (5) 33 (6) 181 (7) 100 (8) 9 (9) 3 (10) 48

★(7) 右のように線分図をかく。

200円がB2つ分 Bは $200 \div 2 = 100$ (円)

★(8) 前から12番目の生徒の後ろには $20 - 12 = 8$ 人並んでいる。

自分自身も入れるので、後ろから数えると $8 + 1 = 9$ (番目)

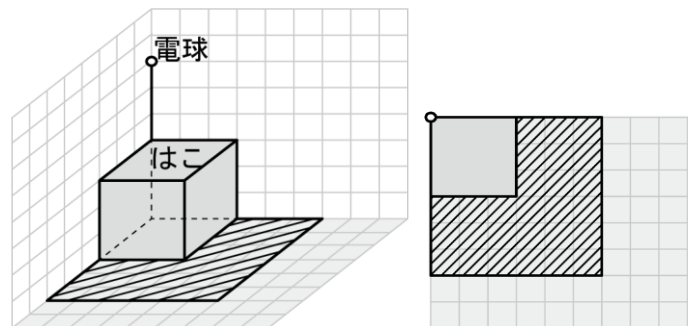


〈1月15日〉

- (1) 8あまり4 (2) 2 (3) 65 (4) 3200 (5) 30 (6) 1440 (7) 64 (8) 36 (9) 3 (10) 8

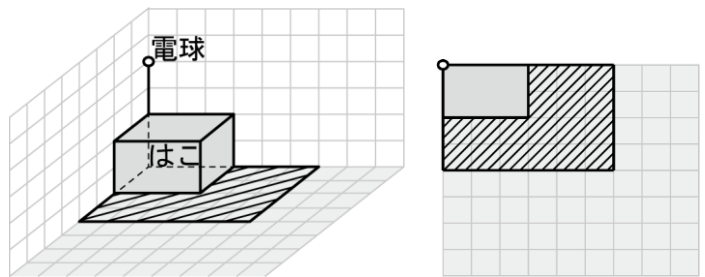
〈1月16日〉

- (1) 144 (2) 14 (3) 103 (4) 82
 (5) 12あまり1 (6) 140 (7) 12 (8) 1800
 (9) 2 (10) 右図



〈1月17日〉

- (1) 259 (2) 17 (3) 18 (4) 432
 (5) 24 あまり 6 (6) 277 (7) 48 (8) 1500
 (9) 2 (10) 右図



〈1月18日〉

- (1) 121 (2) 13 (3) 12 (4) 2500
 (5) 28 あまり 7 (6) 76 (7) 108 (8) 140
 (9) 4 (10) 右図

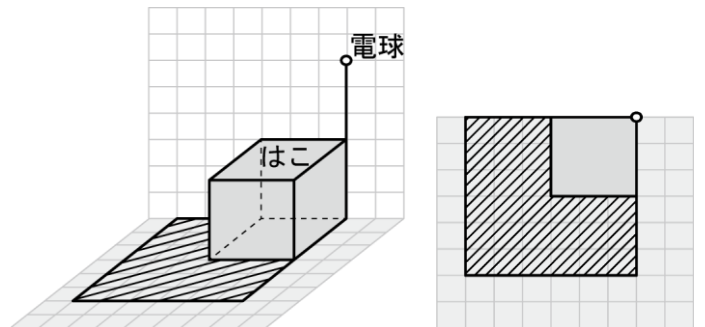
★(9) $23 \div B = \square$ あまり 3

23-3=20 を割り切る数で、あまりの3より
 大きい数。20÷4=5 より、4

または、1から順に割って調べると、

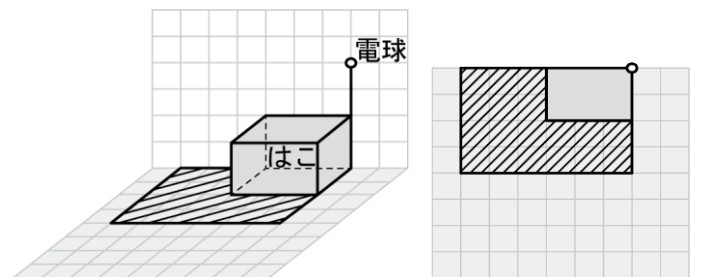
$23 \div 1 = 23$ 、 $23 \div 2 = 11$ あまり 1、

$23 \div 3 = 7$ あまり 2、 $23 \div 4 = 5$ あまり 3 より、4



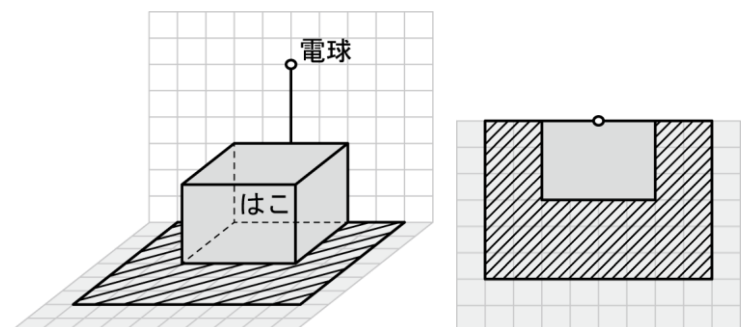
〈1月19日〉

- (1) 144 (2) 14 (3) 3085 (4) 240
 (5) 185 あまり 2 (6) 58 (7) 12 (8) 200
 (9) 0 (10) 右図



〈1月20日〉

- (1) 169 (2) 19 (3) 1.18 (4) 7
 (5) 20 あまり 5 (6) 12 (7) 90 (8) 600
 (9) 2 (10) 右図



〈1月21日〉

- (1) 196 (2) 4 (3) 1.701 (4) 7 (5) 30 あまり 1 (6) 9 (7) 24 (8) 25 (9) 3
 (10) 6.2.1

〈1月22日〉

- (1) 225 (2) 4 (3) 100 (4) 31 (5) 1.25 (6) 4.48 (7) 196 (8) 256 (9) 4 (10) 5

〈1月23日〉

- (1) 256 (2) 3 (3) 10 (4) 17 (5) 11.45 (6) 5.55 (7) 94 (8) 100 (9) 12 (10) 4.2.3

〈1月24日〉

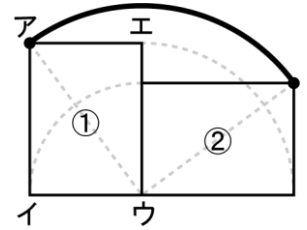
- (1) 289 (2) 2 (3) 108 (4) 198 (5) 48 (6) 21 (7) 222 (8) 4218 (9) 53 (10) 6.3.1.4
 ★(9) $9@5 = (9 \times 9 + 5 \times 5) \div 2 = (81 + 25) \div 2 = 106 \div 2 = 53$

〈1月25日〉

- (1) 324 (2) 2 (3) 16328 (4) 12 (5) 128 (6) 96 (7) 258 (8) 6786 (9) 11 (10) 2
 ★(6) たし算よりわり算を先に計算する。 $\square \div 8$ を■とすると、 $4 + \blacksquare = 16$ $\blacksquare = 16 - 4 = 12$
 $\square \div 8 = 12$ $\square = 12 \times 8 = 96$

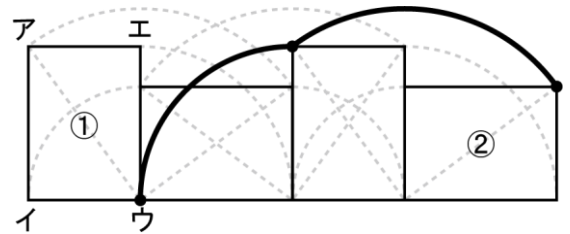
〈1月26日〉

- (1) 361 (2) 720 (3) 23 (4) 128 (5) 21 (6) 20 (7) 300
 (8) 85 (9) 1 (10) 右図



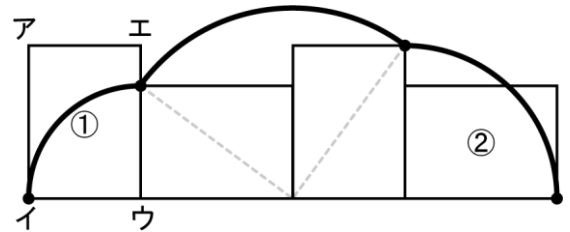
〈1月27日〉

- (1) 800 (2) 700 (3) 50 (4) 43 (5) 76 (6) 3
 (7) 600 (8) 60 (9) 5 (10) 右図



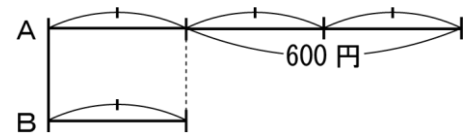
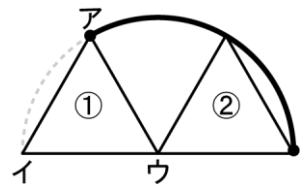
〈1月28日〉

- (1) 11 (2) 167 (3) 30144 (4) 20 (5) 3
 (6) 53 (7) 240 (8) 5 (9) 6 (10) 右図
 ★(9) 4を20回かけたときの一の位を答える。
 4を何回かかけたときの一の位は、1回目から順番に
 「4、6、4、6、4、6、…」となっている。4と6の2つ
 のくりかえし。
 $20 \div 2 = 10$ より、ちょうど10回くりかえすので、6



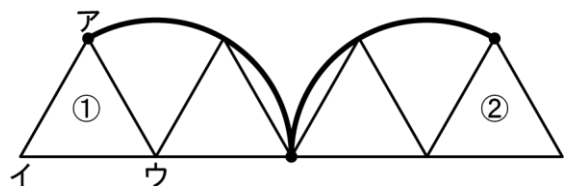
〈1月29日〉

- (1) 13 (2) 39 (3) 15 (4) 15 (5) 23 (6) 99 (7) 300
 (8) 17 (9) 5 (10) 右図
 ★(7) 右のように線分図をかく。600円がB2つ分
 Bは $600 \div 2 = 300$ (円)



〈1月30日〉

- (1) 9あまり6 (2) 6 (3) 182 (4) 2200 (5) 18
 (6) 960 (7) 100 (8) 55 (9) 5 (10) 右図



〈1月31日〉

- (1) 60 (2) 1260 (3) 17821 (4) $\frac{3}{5}$ (5) 0.2 (6) 450 (7) 34 (8) 56 (9) 600 (10) 46